

こばやしし 小林市がめざすまちづくり

きほん 基本 理念

「こどもや若者の個性や意見を尊重しながら すこやかな成長をみんなで支えるまちづくり」

すべてのこども・若者が身体的・精神的・社会的に健康で幸せな生活の中で育ち、生きる力を育みながら、権利の主体として尊重され、個性や創造性を発揮する環境をつくり、地域とともに、こどもを生み、育てることに安心と喜びを感じることができるまちづくりを目指します。

こんなことに取り組みます！

こばやししめざ
小林市が目指すまちを実現するために、5つの基本目標のもとに、いろいろな取組をします。

きほんもくひょう 基本目標

1

こども・若者の権利を守る

みんなでこどもの権利を守り、一人ひとりの個性を大切にするために、

- ・小林市のみんなが、人権について知る機会をつくります。
- ・こどもや若者、子育て中の人たちの意見を聴き、その意見を大切にします。
- ・親からの暴力やヤングケアラー、いじめなど、困っているこどもを早く見つけ、こどもや家庭をサポートします。

※ヤングケアラー…大人がやるような家のことや家族のお世話など毎日のように行っているこども



きほんもくひょう 基本目標

2

ライフステージに応じて切れ目なく支える

こどもの成長ステップに応じたサポートをするために、

- ・相談できる場所をつくり、相談に対応したり、必要なサポートをします。
- ・妊娠中のお母さんや赤ちゃんなどの健康を守ります。
- ・こどもや若者の元気な心と身体を大切にする取組をします。



こんなことに取り組みます！

きほんもくひょう 基本目標

3

こども・若者と子育て家庭を支える

子育てをしている人の生活を支援するとともに、全てのこどもがすこやかに成長するために、

- ・保育園や学校などで安心して学び過ごせるようサポートします。
- ・いろいろな遊びや体験活動の場など、こどもの居場所が増えるよう取り組みます。
- ・地域全体で子育てを支える環境をつくります。
- ・事故や犯罪などの被害に遭わないよう、道路や公園を点検するとともに、こどもの安全を地域全体で見守ります。



きほんもくひょう 基本目標

4

困難を抱えるこども・若者や家族を支える

さまざまな困難を抱えるこども・若者、その家族を支えるために、

- ・障がいのあるこども・若者が安心して生活できるようサポートします。
- ・ひとり親の家庭が必要なサポートを受けられるよう、制度についてお知らせしたり、相談に対応します。
- ・困難や悩み・不安を抱えているこども・若者や家庭に必要なサポートをします。



きほんもくひょう 基本目標

5

若い世代の安定した生活基盤を支える

こども・若者が自分の夢を持ち、希望する将来が実現できるように、

- ・こども・若者がライフプラン（人生設計）について学ぶ機会をつくります。
- ・若者の就職や結婚に対するサポートをします。
- ・家族が協力しながら働き・子育てできる環境をつくります。



小林市子ども計画ができるまで

国の「こども基本法」では、こどもや若者に関する取組を行うときには、こどもや若者、子育てをしている人の意見を聞くように努めなければならないとされています。

小林市では、アンケート調査やワークショップ（グループ学習）、会議などで、こどもや若者の生活の状況や意見について調査しながら、こども計画をつくりました。

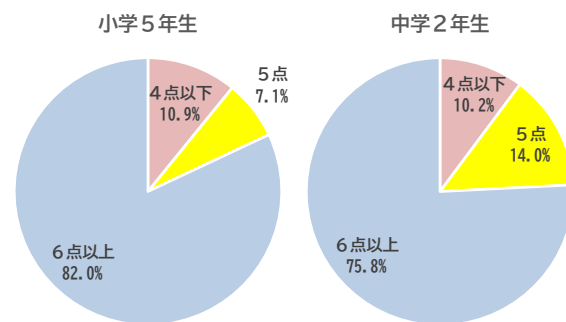
アンケート調査

小学5年生・中学2年生とその保護者、15歳以上の市民のみなさんに対し、アンケート調査を行いました。

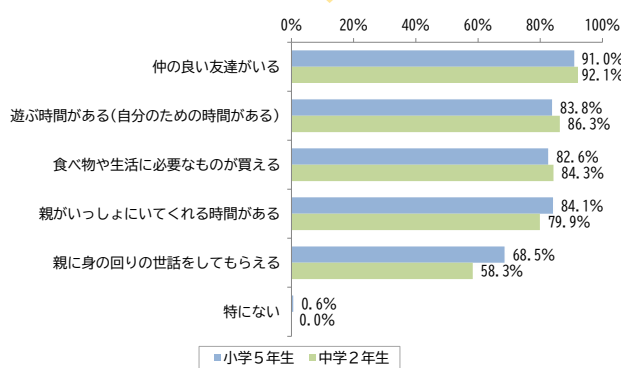
図1 あなたは、将来、どの学校に進学したいですか。（あてはまるもの1つをえらんでください）

☐ 1. 小中学校まで	☐ 1. 毎日まいに市役所にある「通（しやう）しゅう」7日（に）に1回
☐ 2. 小中学校まで	☐ 2. 通（しゅう）しゅう（5～6日（に）に1回）
☐ 3. 専門学校まで	☐ 3. 通（しゅう）しゅう（3～4日（に）に1回）
☐ 4. 5年制の高等専門学校まで	☐ 4. 通（しゅう）しゅう（1～2日（に）に1回）と、ほとんど通（しゅう）しゅうしない
☐ 5. 大学まで	
☐ 6. 大学まで	

生活への満足感（10点満点）



今のくらしでよいと思うことは？



ワークショップ

小中高生を対象にワークショップを行い、みなさんの意見やアイデアを集めました。



～ワークショップで出された意見・アイデア～

こどもたちの意見を小林市に届ける方法

- ・ SNSやインターネットを活用する
- ・ アンケートなどを実施する
- ・ 学校の中で話し合ったり、おとなや市役所のひとと話し合ったりする機会をつくる

小林市が暮らしやすくなるために必要なこと

- ・ 小売店、飲食店、遊び場を増やす
- ・ 電車やバスの利用をより便利にする
- ・ イベントを増やし、観光面を強化する

こどもまんなか社会をつくるためのキーワード

明るい、元気、活気、にぎやか、わくわく、平和、いきいき、個性、Happy、安心、意見を出しやすい

小林市子ども・子育て会議

子育てや教育などでみなさんを支えている小林市の関係者が集まって、どのような計画をつくるかなどについて話し合いました。



小林市子ども計画

こども向け概要（まとめ）版

小林市子ども計画について

小林市子ども計画って何？

国の「こども基本法」のもと、小林市は、こどもや若者の目線に立った取組や、みなさんやみなさんを支える人たちをサポートするために小林市子ども計画をつくりました。

小林市がこどもや若者に関する取組をするときに大切にすることや必要なことを書いています。

誰のための計画なの？

小林市に住む全てのこども・若者、まわりのおとなのための計画です。

いちばん大切なことは何？

国の「こども基本法」で、おとなはこどもにとって一番よいことを考えたり、こどもの気持ちを大切にすることとされています。

この計画は、みなさん一人ひとりが主役の計画です。



いつまでの計画なの？

令和7年度から令和11年度までの5年間の計画です。

この「小林市子ども計画（こども向け概要版）」は、計画の内容を一部抜き出し、こどもでも読みやすいよう、分かりやすい言葉に直したものです。

もっと、詳しく計画の内容を知りたい人は、小林市のホームページに本編を公開しています。右のQRコードからアクセスすることができます。



市ホームページ